

平成26年7月19日

岸外務副大臣のエジプト訪問について

1. 7月19日、岸信夫外務副大臣は、エジプトを訪問し、エルシーシ大統領への表敬、シュクリ外務大臣との会談を行いました。
2. 岸副大臣は、エルシーシ大統領への表敬で、安倍総理からの親書を手交すると共に、以下の点を伝達しました。
 - (1) エルシーシ大統領の下、幅広い層の人々が参加できる形で政治・経済運営が進み、安定と繁栄が実現されることを期待。議会選挙の自由かつ公正な実施を期待。
 - (2) エジプト政府が痛みを伴う経済・財政改革に着手されていることを評価。我が国はエジプトの改革努力を支援。
 - (3) 我が国は、民主的社会の形成と経済社会の安定に向けた取組に対する支援をさらに積極的に進めていく。エジプト経済の中核を成す農業の生産性向上に資する「新ダイリュート堰群建設計画」に新規円借款を供与する方針。
 - (4) 戦略的パートナーシップの深化のため、様々なレベルでの交流と協力関係強化を希望。エルシーシ大統領の早期訪日を希望。
3. また、岸副大臣はこれら表敬・会談において、中東和平常の緊迫する地域情勢についても意見交換しました。特に、ガザ情勢については、停戦提案を含む外交努力によりエジプトが大きな役割を果たしていることを支持し、事態の早期鎮静化と持続的な停戦合意に向け、エジプトを含む国際社会と緊密に連携していきたい旨伝えました。